

船堀四丁目地区第一種市街地再開発事業

～事業の背景～

船堀全体のまちづくりの考え方

- 行政・防災の中心
- 高台まちづくり

区域の課題

- 古い建物や低未利用の土地
- 水害へのリスク

新庁舎計画

- 船堀への移転

「市街地再開発事業」によって、敷地の共同化を伴う建物の更新整備と公共施設の整備を一体的に実施

■ 位置



■ 施設計画

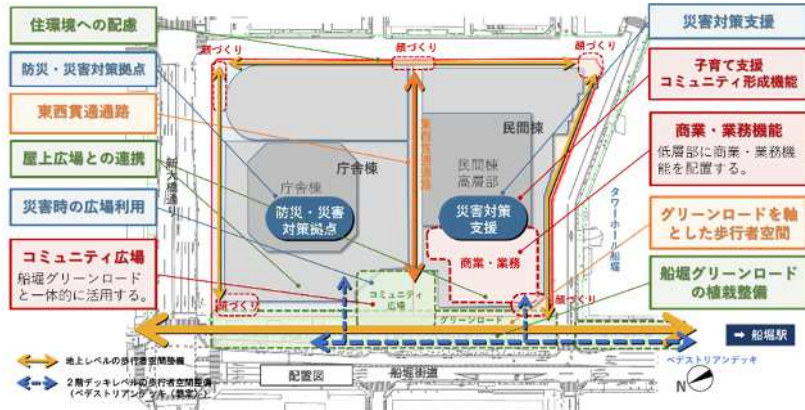
	庁舎棟	民間棟
敷地面積	約9,600㎡	約7,300㎡
延床面積	約61,400㎡	約60,400㎡
容積率	約500%	約600%
主要用途	庁舎・駐車場	商業・業務・共同住宅・駐車場
規模	地上21階	地上26階
高さ	約99m	約99m

整備方針1：街区の一体的な土地利用により多世代・多文化の交流でにぎわう共生社会の実現

整備方針2：あらゆる災害に備えた防災拠点の形成

整備方針3：船堀グリーンロードを軸とした歩行者空間の創出

整備方針4：船堀街道と一体性のあるみどりのネットワークの創出



■ 施設イメージパース



船堀街道側からの視点

現段階のイメージであり、今後の設計により変わっていきます。
(提供：船堀四丁目地区市街地再開発準備組合)

■ 経緯と今後のスケジュール想定

年月	経緯
R2.7	船堀四丁目地区市街地再開発準備組合 設立
R3.10	事業協力者決定 (日鉄興和不動産㈱・東京建物㈱)
R5.2	事業説明会
R5.10	都市計画決定(再開発事業、地区計画等)
R7・8年度	再開発組合設立認可・事業計画認可(予定) 権利変換計画認可(予定)
R8年度～	解体・工事(予定) (R12年度に庁舎開庁予定)